

とくせつにほんご
特設日本語クラス

じゅぎょうあんない
授業案内

ねんどこうき
(2024年度後期)

※下記の講義内容は変更される場合がございますので最新版は国際教育センターのHPをご参照ください。

じゅぎょうめい たんとくきょういん 授業名 担当教員	こうぎないよう 講義内容	テキスト
しゅちゅうきゅう かいわ 初 中 級B 会話 あかき み か (赤木 美香)	このクラスは日本語の口頭表現を学びます。人と交流し、ディスカッションをするための会話力を身につけることが目標です。毎回ロールプレイで練習し、先生やクラスメイトから自分の表現や発音のフィードバックをもらって会話力を高めます。 In this class, students will learn oral expression in Japanese. The goal is to develop conversational skills for interacting and discussing with others. Students practice through role-plays each class to improve their conversational skills while receiving feedback from classmates and teachers about pronunciation and expressions.	『聞く・考える・話す留学生のための初級日本語会話』スリーエーネットワーク
ちゅうきゅう さくぶん 中 級B 作文 たわらかなこ (俵 加奈子)	文章の構成や書き方の練習をしながら、短い文章から始めて最終的に400字以上の文章を書くことを目指します。自分の意見や主張を論理的に表現できるようになることが目標です。	『学ぼう！にほんご 作文練習帳 中 級』専門教育出版
ちゅうきゅう ぶんぼう 中 級B 文法 なかいえ しょうえい (中家 晶瑛)	社会問題について書かれた短い文章を読みながら、文型と表現を学びます。授業で配布するプリントを中心に使って、文型と表現の練習をします。習った文法と表現を使って自分の意見や状況を書けること、習った文法や表現を聞いて理解できるようになることを目指します。	必要な資料は授業で配布します。
ちゅうきゅう かんじ 中 級B 漢字 こう びらん (黄 美蘭)	N4～N3 レベルの漢字を勉強します。場合によっては、N2 レベルの漢字を取り入れることもあります。漢字の意味や書き順などを説明し、その漢字を含んだことば、言葉とフレーズ、例文を取り上げます。毎回小テストまたはアクティビティを行い、前の授業で勉強した内容を確認します。	授業ごとに必要な資料を配布します。
ちゅうきゅう かいわ 中 級B 会話 はく しんえつ (柏 晨悦)	このクラスでは、日常会話でよく使用される表現や文型、話し方を学習します。毎回、発音練習、聴解、ロールプレイなど様々な活動を行います。この授業を	授業ごとに必要な資料を配布します。 テキスト：『聞いて覚える話し方日本語

じゅぎょうめい たんとうきょういん 授業名 担当教員	こうぎないよう 講義内容	テキスト
	つう にちじょうせいかつ そうぐう ばめん かいわ き と のうりよく たかめ 通じて、日常生活でよく遭遇する場面における会話の聞き取り能力を高め、そう ばめん はな めざ した場面でスムーズに話せるようになることを目指しています。	なまちゅうけい しょちゅうきゅうへん しゅつばん 生中継・初中級編1』くろしお出版
ちゅうじょうきゅう ぶんぼう 中上級B 文法 (ビンデリア)	日常生活の様々な場面で、具体的に日本語がどのように使われているかを見て、感じて、それを踏まえて文法の使い方を学びます。会話、スピーチ、ニュース、知らせ、読解の中で使われている文法項目の練習を通じて使い方に慣れることを目指します。さらに、学んだ文法項目を運用する能力を養成するために、クラスメイトと会話の練習を行ったり、自分の意見を書いたりする活動も行います。	必要な資料は授業ごとに必要な資料を配布します。
ちゅうじょうきゅう かんじ 中上級B 漢字 ぐ よんふあ (具 軟和)	N2 レベルの漢字を学習します。まずは、正しく読む、書くことから理解し、定着へとつながるように進めていきます。尚、使用度が高く、より易しいものを優先し、語彙を増やして行くことにします。 ※授業開始の前に、前回の内容の再確認（小テスト、課題など/事前告知あり）作業を行う予定です。	授業ごとに必要な資料を配布します。
ちゅうじょうきゅう どつかい 中上級B 読解 こばやし ち か こ (小林 智香子)	このクラスでは、大学で必要とされる日本語の読解力の向上を目指します。説明的文章、文学的文章、新聞記事など、多様な素材を読み、ディスカッションします。日本語で情報を読み取り、新しい知識を得て運用するための方法を身に着けます。	主教材：『生きた素材で学ぶ 新中級から上級への日本語』 The Japan Times（前期とは異なる課を学習します） 主教材の使用と共に、必要に応じて補足資料も配布します。
ちゅうじょうきゅう BN2たいさく 中上級 BN2対策 おう せつよう (王 雪瑤)	N2 の合格を目指す授業です。基礎知識（文字・語彙・文法）、読解と聴解を中心に試験対策を行います。基礎知識について、毎回テストがあります。練習問題を解くことで、各試験科目の出題形式に慣れ、必要な知識を身につけていきます。毎週、宿題があります。	授業ごとに必要な資料を配布します。
ちゅうじょうきゅう ちょうかい 中上級B 聴解 さだやす かおる (貞安 薫)	このクラスでは、大学の講義や発表など、やや専門的な内容について聞く力をつけることを目指します。また、様々な情報に触れて、語彙を増やすことを目標とします。授業ではニュースや説明などを聞いて、内容を理解する練習をします。聞いた内容の要約を書く練習や、テーマについてグループで話し合う活動も行います。	授業ごとに必要な資料を配布します。 (参考図書：『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解 中上級』スリーエーネットワーク、『語彙ドン！大学で学ぶためのことば』くろしお出版)

じゅぎょうめい たんとくきょういん 授業名 担当教員	こうぎないよう 講義内容	テキスト
じょうきゅう たいさく 上 級 B N1対策 おう じょいん (王 舒茵)	日本語能力試験 N1 合格を目指す授業です。N2 に合格している人向けです。試験内容全般、基礎知識(文字・語彙・文法)、読解と聴解についての基礎知識と対策を紹介します。特に、配点の高い読解と聴解を中心に扱います。講義では、出題パターンによって N1 試験問題を分け、問題ごとに、解くに必要な知識と対策について紹介します。その上、練習問題を解きます。毎回、次の授業までの宿題があります。	授業ごとに必要な資料を配ります。
じょうきゅう ぶんぽう 上 級 B 文法 やまぐち のりこ (山口 紀子)	主に上級前半の文法(N1 レベル)を学びます。1 回の授業で 5-6 文型を取り上げ、毎回、例文作成を課題にします。学期中に 1 回、発表課題もあります。また、学んだ文法を運用する力を身につけるため、アカデミック・トピックの長文を読み、作文を書き、ディスカッションする活動を 2 回行います。 * 日本語能力試験対策の授業ではありません。	主教材:『日本語能力試験問題集 N 1 文法スピードマスター』(J リサーチ出版) ※購入してください。 その他必要な資料は配布します。
じょうきゅう かんじ 上 級 B 漢字 かとう なおこ (加藤 直子)	この授業では、主に N1 の漢字を扱います。難読漢字、同音異義語、三字熟語、四字熟語、似た意味の漢字の使い分けを学びます。毎回、10-15 問の漢字ドリルを行い、答え合わせと解説をして漢字の理解を深めます。漢字ドリル以外にも、漢字の部首の意味を調べ自分で新しい漢字を創る活動や、自分で選んだ漢字 1 文字をテーマにしたエッセイを書く活動を行います。N1 対策講座ではありませんので、N1 受験用のスキルを身につけたい学生は、N1 対策講座を受講してください。	毎回必要なプリントを配布します。
じょうきゅう ろんぶんさほう 上 級 B 論文作法 はぎわら あきこ (萩原 章子)	大学院受験を目指す研究生向けの授業です。研究に必要な情報を得るために、大学図書館の検索システムの使い方を学びます。受講生の研究領域を代表する学術雑誌を各自が参照し、論文の構成、調査方法、論述を検討します。そして、研究計画書を書くために必要な表現や参考文献の書き方を確認します。学期の後半では、受講生が各自の研究計画書を準備します。	日本学生支援機構(2019)『実践 研究計画作成法 [第2版]情報収集からプレゼンテーションまで』
につけんせいしどう 日研究生指導 にしざか しょうへい (西坂 祥平)	につけんせい たいしやう 日研究生のみを対象としたクラスで、日研究生の” Home Room” になります。がっ き め 2学期目 じ ねんどぜんき しゅうりやう かんせい ちょうさけいかく た こうかてき (次年度前期)に修了レポートを完成させるため、調査計画を立て、効果的な ぶんしょうこうせい み じぶん いけん てきせつ ぶんしょう ひょうげん ちから 文章構成を身につけるとともに、自分の意見を適切に文章で表現できる力を やしな こんがっ き ちゅうかんほうこくかい ほっぴやう じゅんぴ とくべつ 養います。今学期は中間報告会での発表もあるので、その準備もします。特別 りゅう かぎ かなら しゅっせき な理由がない限り、必ず出席してください。	しょかい じゅぎやう あんない ひつやう 初回の授業で案内します。また、必要 おう しりやう はいふ に応じて資料を配布します。

じゅぎょうめい 授業名 たんとうきょういん 担当教員	こうぎないよう 講義内容	テキスト
こうかんりゅうがくせいしどう 交換留学生指導 はぎわら あきこ さくらい かおるこ (萩原 章子・櫻井 薫子)	こうかんりゅうがくせい たいしょう 交換留学生を対象としたクラスで、ホームルームと呼んでいます。大学の じゅぎょう かん たいせつ れんらく せいかつ なか やく た じょうほう 授業に関する大切な連絡や、生活の中で役に立つ情報をもらいます。 また、お茶の水女子大の学生と交流したり留学生の間で異文化や生活上の がくせい こうりゅう りゅうがくせい あいだ いぶんか せいかつじょう 問題について考えたりする機会があります。 まいつきすえ ちや みずじょしだい まな けいけん ふ かえ ほうこく 毎月末にはお茶の水女子大で学んだ経験について振り返って報告します。 This class is for exchange students, and we call it Home Room. Students will obtain important information about classes and information that is useful in daily life. Also, students have opportunities to communicate with Ochanomizu students and to think about different cultures and life issues among international students. At the end of every month, students are required to reflect on their experiences studying at Ochanomizu University and write a brief report.	ひつよう おう しりょう はいふ 必要に応じて資料を Moodle から配布 します。 Materials will be distributed via Moodle as needed.